

平成29年版熊本県推計人口調査結果報告の概要

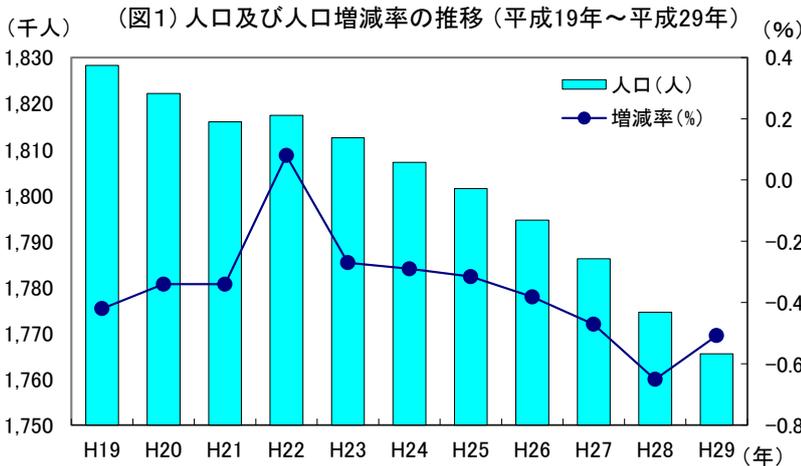
総人口	1,765,518	人	前年比	9,020	人 減少
男	833,085	人	前年比	3,165	人 減少
女	932,433	人	前年比	5,855	人 減少
世帯数	712,872	世帯	前年比	5,136	世帯 増加

※平成29年10月1日現在

1 熊本県の人口 — 総人口は1,765,518人、前年より9,020人の減

平成29年10月1日現在の県の総人口は1,765,518人。前年（平成28年10月1日）からの1年間で9,020人・0.51%の減少となったが、前年における1年間の減少数（▲11,632人・▲0.65%）よりも数・率ともに減少幅は縮小した。

(表1) 人口、増減数及び人口増減率の推移
(平成19年～平成29年)



年次	人口(人)	増減数	増減率(%)
H19	1,828,288	▲7,621	▲0.42
H20	1,822,155	▲6,133	▲0.34
H21	1,815,985	▲6,170	▲0.34
H22	1,817,426	1,441	0.08
H23	1,812,502	▲4,924	▲0.27
H24	1,807,201	▲5,301	▲0.29
H25	1,801,495	▲5,706	▲0.32
H26	1,794,623	▲6,872	▲0.38
H27	1,786,170	▲8,453	▲0.47
H28	1,774,538	▲11,632	▲0.65
H29	1,765,518	▲9,020	▲0.51

※人口のH22、H27は国勢調査の数値。H19～H21、H23～H26、H28、H29は国勢調査をもとに推計。増減数は前年との差分。

2 人口動態 — 前年よりも自然減は拡大、社会減は縮小

(1) 自然動態

平成28年10月～平成29年9月の1年間の自然動態は、出生者14,602人、死亡者21,592人で、自然増減数は▲6,990人となった。前年（自然増減数▲5,792人）に比べ、減少数は1,198人拡大した。

(2) 社会動態

同1年間の社会動態（県内市区町村間、県外及びその他の移動者の合計）は、転入者77,431人、転出者79,461人で、社会増減数は▲2,030人となった。前年（社会増減数▲5,840人）に比べ、転出超過数は3,810人縮小した。

(参考) 平成24年10月～平成29年9月の社会増減数の推移について

平成23年以降、社会減は年々拡大してきたが、今回、6年ぶりに縮小。この1年間の月別の状況と、比較のための平成24年10月以降の状況は、表3のとおり。

平成27年10月から平成28年9月の1年間は、例年以上の大幅な社会減になったが、平成28年10月から平成29年9月の1年間では、減少幅は縮小。特に平成29年4月以降は、例年と比較しても社会増の傾向が続いている。

(表2) 出生、死亡、自然増減、転入、転出、社会増減の各数値の推移 (平成19年～平成29年) (単位:人)

	出生者	死亡者	自然増減	転入者	転出者	社会増減
H19	16,181	18,303	▲2,122	71,031	76,530	▲5,499
H20	16,641	18,937	▲2,296	71,534	75,371	▲3,837
H21	16,319	18,552	▲2,233	68,791	72,728	▲3,937
H22	16,412	18,903	▲2,491	64,598	66,888	▲2,290
H23	16,166	20,177	▲4,011	65,154	66,067	▲913
H24	16,003	20,179	▲4,176	64,798	65,923	▲1,125
H25	16,241	20,464	▲4,223	81,526	83,009	▲1,483
H26	15,695	20,334	▲4,639	79,859	82,092	▲2,233
H27	15,688	20,907	▲5,219	79,049	82,335	▲3,286
H28	15,230	21,022	▲5,792	81,453	87,293	▲5,840
H29	14,602	21,592	▲6,990	77,431	79,461	▲2,030

※県の推計人口調査に基づく。自然増減数+社会増減数=人口増減数

(表3) 社会増減の月別数および年間累計数 (平成24年10月～平成29年9月) (単位:人)

月	24年10月 ～25年9月	25年10月 ～26年9月	26年10月 ～27年9月	27年10月 ～28年9月	28年10月 ～29年9月
10月	941	155	260	217	331
11月	208	57	32	205	373
12月	224	165	▲52	244	188
1月	▲69	▲19	87	86	62
2月	▲141	▲80	▲188	▲199	▲73
3月	▲4,259	▲3,937	▲4,253	▲4,436	▲5,042
4月	1,660	1,262	906	584	1,385
5月	▲114	▲112	▲64	▲1,246	283
6月	▲208	1	23	▲794	▲85
7月	536	228	286	▲262	415
8月	▲198	▲52	▲103	▲207	88
9月	▲63	99	▲220	▲32	45
年計	▲1,483	▲2,233	▲3,286	▲5,840	▲2,030
4～9月累計	1,613	1,426	828	▲1,957	2,131

3 市町村別人口 — 熊本市及び近郊4市町で人口増加

平成29年10月1日現在の市町村別人口は、熊本市の739,858人（県の総人口の41.9%）を最大に、八代市125,966人（同7.1%）、天草市79,652人（同4.5%）と続き、上位3市で県の総人口の半分以上（同53.6%）を占める。

1年間の市町村別の人口増減数では、合志市（970人増）、菊陽町（419人増）、熊本市（252人増）、大津町（98人増）、嘉島町（92人増）の5市町で人口が増加し、天草市（1,438人減）、八代市（792人減）、宇城市（565人減）など40市町村で減少した。

市町村別の人口増減率では、合志市（1.64%）が最も高く、次いで嘉島町（1.03%）、菊陽町（1.01%）となった。また、減少率が最も高かったのは、五木村（▲4.33%）で、次いで南阿蘇村（▲3.02%）、山都町（▲2.70%）となった。

（表4）人口、人口増減数及び増減率の上位5市町村（平成28年10月～平成29年9月）

順位	人口(人)		人口増減数(人)			人口増減率(%)				
	H29.10.1現在		増加		減少	増加		減少		
1	熊本市	739,858	合志市	970	天草市	▲1,438	合志市	1.64	五木村	▲4.33
2	八代市	125,966	菊陽町	419	八代市	▲792	嘉島町	1.03	南阿蘇村	▲3.02
3	天草市	79,652	熊本市	252	宇城市	▲565	菊陽町	1.01	山都町	▲2.70
4	玉名市	66,030	大津町	98	上天草市	▲557	大津町	0.29	産山村	▲2.37
5	合志市	60,280	嘉島町	92	荒尾市	▲543	熊本市	0.03	美里町	▲2.28

4 年齢3区分別人口 — 生産年齢人口は100万人を下回り、総人口の3割は65歳以上

年齢3区分別にみると、年少人口は237,600人、生産年齢人口は997,447人、老年人口は530,471人で、総人口に対する割合は、年少人口は13.5%で前年と変わらず、生産年齢人口は56.5%で0.5ポイント低下した一方、老年人口は0.5ポイント上昇し初めて30.0%となった。

（表5）年齢3区分別人口の推移（平成19年～平成29年）

年次	年齢3区分別人口(人)			年齢構造係数(%)		
	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	年少人口	生産年齢人口	老年人口
H19	257,789	1,118,788	451,711	14.1	61.2	24.7
H20	255,731	1,109,527	456,897	14.0	60.9	25.1
H21	253,546	1,099,148	463,291	14.0	60.5	25.5
H22	249,606	1,093,440	463,266	13.8	60.5	25.6
H23	249,787	1,096,811	465,904	13.8	60.5	25.7
H24	248,482	1,081,681	477,038	13.7	59.9	26.4
H25	247,205	1,064,935	489,355	13.7	59.1	27.2
H26	245,536	1,046,000	503,087	13.7	58.3	28.0
H27	241,167	1,024,400	511,484	13.6	57.6	28.8
H28	239,851	1,012,002	522,685	13.5	57.0	29.5
H29	237,600	997,447	530,471	13.5	56.5	30.0

※H22、H27（国勢調査）は年齢不詳人口を除く。

5 世帯数 — 世帯数は増、1世帯当たり人員は減

平成29年10月1日現在の世帯数は、これまでで最も多い712,872世帯で、前年に比べ5,136世帯増加した。1世帯当たりの人員は、2.48人に減少した。（前年2.51人）

（図2）世帯数及び1世帯当たり人員の推移（平成19年～平成29年）

